

## 既設の原子力・水力発電所を活用したオフサイト型コーポレートPPAの 窓口開設について

2026年7月9日  
関西電力株式会社

当社は本日、既設の原子力・水力発電所を活用したオフサイト型コーポレートPPA（フィジカルPPA）の実現に向け、法人（需要家・小売電気事業者）のお客さまを対象としたお問い合わせ窓口を開設します。

GXの進展や国際情勢の不安定化に伴う燃料価格の変動等を背景に、お客さまの脱炭素化や電力価格の安定化に対するニーズが高まっています。これまで国内のフィジカルPPAは、太陽光や風力などの再生可能エネルギーを活用したものが中心でしたが、当社は既設の原子力・水力発電所を活用することで、季節・天候・時間帯に左右されにくい安定的な脱炭素電力を供給する新たなスキームを実現します。なお、原子力を活用したフィジカルPPAは、国内初の取組みとなります。

本スキームでは、フィジカルPPAの特長である「電気」と「環境価値」を一体的に供給することで、お客さまの脱炭素化に貢献するとともに、燃料価格や市場価格の変動リスクの低減にも寄与することが期待されます。

当社は、原子力、水力、再生可能エネルギーなど、多様な脱炭素電源を最大限活用し、お客さまの多様なニーズに応える電力サービスを提供するとともに、ゼロカーボン社会の実現と持続可能な社会の発展に貢献していきます。

本件に関するお問い合わせは、[こちら](#)の専用サイトよりお願いします。

以上

別紙：既設の原子力・水力発電所を活用したオフサイト型コーポレートPPA（フィジカルPPA）の概要

# 既設の原子力・水力発電所を活用した オフサイト型コーポレートP P A (フィジカルP P A) の概要

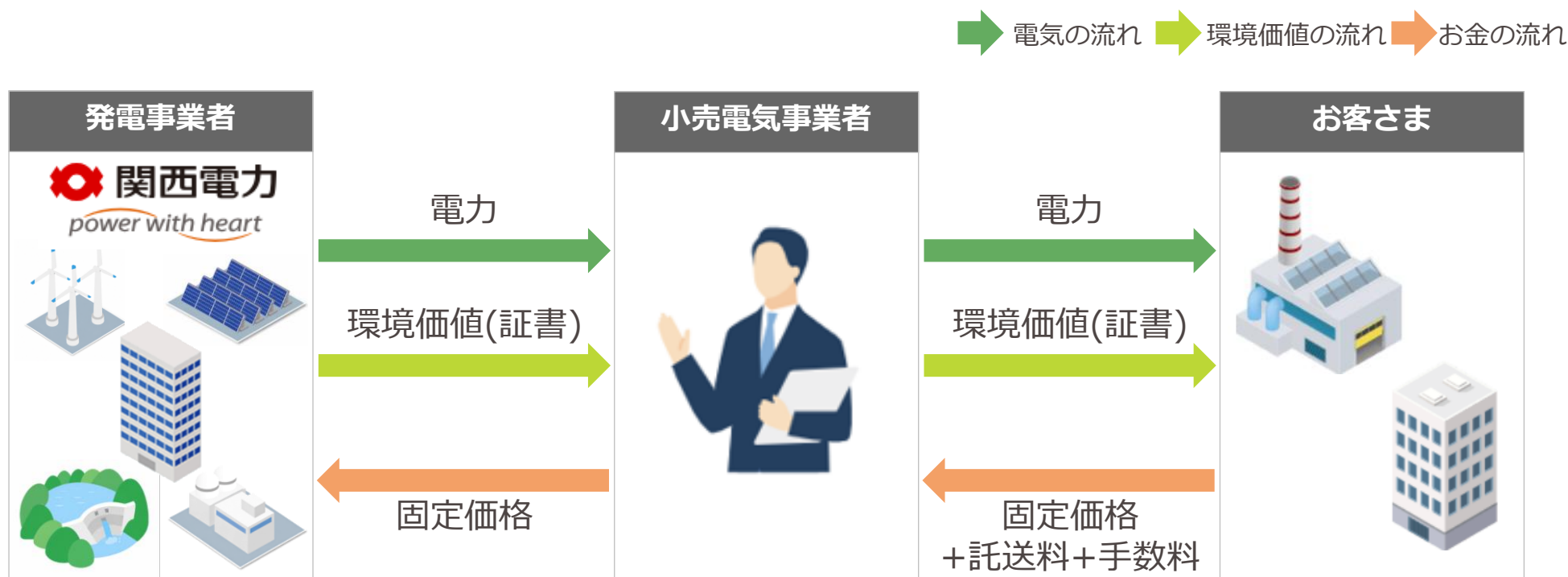
2026年7月9日

関西電力株式会社

# 既設の原子力・水力発電所を活用したオフサイト型コーポレートPPA (フィジカルPPA) の概要

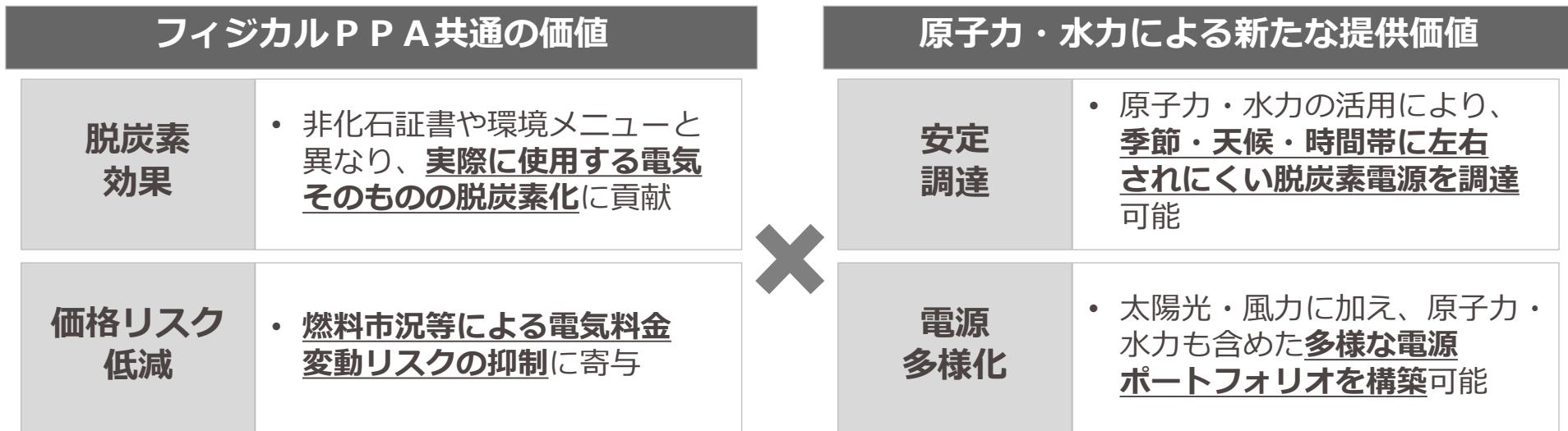
- ✓ オフサイト型コーポレートPPA (フィジカルPPA) とは、お客様の敷地外 (オフサイト) にある脱炭素電源で発電した電気を、一般の電力系統を通じてお客様へお届けする仕組みです。
- ✓ お客様にとっては、使用電力の脱炭素化に加え、市場価格の変動を受けにくく、将来の電力コストを見通しやすくなる点が特長です。なお、自社敷地内のスペースに制約がある場合でも、脱炭素電力を活用しやすくなります。

## <フィジカルPPAのスキーム>



✓ 関西電力は、これまで太陽光・風力が中心であったフィジカルP P Aについて、既設の原子力・水力発電所を組み合わせることで、季節・天候・時間帯に左右されにくい安定的な脱炭素電力を供給する新たなスキームの実現を図ります。

## <当社フィジカルP P Aの提供価値>



## <電源特性の違いによる供給イメージ>

